

当院は下記研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを望まない場合は、下記の問い合わせ先にお問合せください。	
研 究 番 号	— 26 研 - 06
研 究 課 題 名	尿路上皮癌検出率向上に向けた取り組み
当院の研究責任者（所属）	田中 真理（中央検査部）
他の研究機関及び各施設の研究責任者	なし
研 究 の 目 的	尿沈渣の結果を尿細胞診および病理診断、臨床診断と対比し、一般検査部門と病理部門の連携強化前後で尿路上皮癌の検出に及ぼす影響について検討する。そして今後の尿沈渣鏡検基準の見直し、および尿沈渣と尿細胞診の運用体制構築の一助とする。
調査データの該当期間	2024 年 6 月～
実 施 期 間	2026 年 6 月～
研究の方法（対象となる方）	後向き研究については、当院にて 2024 年 6 月～2026 年 5 月の期間に、尿沈渣が施行され結果にコメント付与がみられた症例 前向き研究については、2026 年 6 月以降の上記コメント付与症例
試料/情報の他機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	匿名化した上でデータ処理を行い、研究目的以外には使用しない。病理検査室専用の PC にデータを保管し、管理する。研究終了後は、適切な期間保存した後に廃棄する。
本 研 究 の 資 金 源	なし
お 問 い 合 わ せ 先	田中 真理（中央検査部）
備 考	